

# Mizuho Daily Market Report

2024/9/19

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	141.84	142.29	▲0.12	▲0.07
EUR	1.1130	1.1119	+0.0005	+0.0107
AUD	0.6775	0.6764	+0.0008	+0.0090
SGD	1.2944	1.2952	▲0.0018	▲0.0089
CNY	7.0902	7.0769	▲0.0203	▲0.0425
MYR	4.2351	4.2435	▲0.0155	▲0.0863
THB	33.31	33.27	▲0.02	▲0.38
IDR	15335	15340	+5	▲60
PHP	55.74	55.73	+0.03	▲0.24
INR	83.76	83.76	+0.00	▲0.22
VND	24675	24629	▲6	+39

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.704%	+5.8 bp	+5.0 bp
日本(10年)	0.829%	+0.0 bp	▲2.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.190%	+4.7 bp	+7.8 bp
オーストラリア(5年)	3.478%	+3.2 bp	▲1.7 bp
シンガポール(5年)	2.261%	+2.1 bp	▲4.6 bp
中国(5年)	1.709%	+0.3 bp	+0.8 bp
マレーシア(5年)	3.468%	▲0.7 bp	▲1.7 bp
タイ(5年)	2.204%	+0.4 bp	▲6.8 bp
インドネシア(5年)	6.408%	▲3.7 bp	▲8.3 bp
フィリピン(5年)	5.764%	▲5.0 bp	▲17.0 bp
インド(5年)	6.695%	+0.0 bp	▲2.3 bp
ベトナム(5年)	2.070%	+0.0 bp	▲1.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	41,503.10	▲0.2%	+1.6%
N225(日本)	36,380.17	+0.5%	+2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,835.30	▲0.5%	+1.5%
ASX(オーストラリア)	4,511.60	▲0.6%	+0.8%
FTSTI(シンガポール)	3,592.42	▲0.0%	+1.7%
SSEC(中国)	2,717.28	+0.5%	▲0.2%
SENSEX(インド)	82,948.23	▲0.2%	+1.7%
JKSE(インドネシア)	7,829.14	▲0.0%	+0.9%
KLSE(マレーシア)	1,660.59	▲0.2%	+1.3%
PSE(フィリピン)	7,155.90	▲0.3%	+3.0%
SETI(タイ)	1,435.77	▲0.1%	+1.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,264.90	+0.5%	+0.9%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	279.82	+0.4%	+3.9%
金	2,558.91	▲0.4%	+1.9%
原油(WTI)	70.91	▲0.4%	+5.3%
銅	9,266.06	+0.3%	+3.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.00	—	143.80
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6645	—	0.6780
USD/SGD	1.2910	—	1.3030
USD/CNY	7.0760	—	7.0990
USD/INR	4.2500	—	4.3730
USD/THB	33.00	—	34.05
USD/IDR	15300	—	15550
USD/PHP	55.60	—	57.00
USD/INR	83.30	—	84.10
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は141円台後半でオープン。本日開催されるFOMCの結果公表を控えて、改めて▲50bpの利下げが意識されてか、オープン直後からじりじりと水準を切り下げ、一時141円台前半まで下落。一巡後は動意に欠ける展開となり、結局141円台後半で海外時間へ。  
アジア通貨はFOMC結果待ちの中、対ドルで総じて上昇となった。特にマレーシアリンギットは足元堅調なマレーシア経済やFRBの利下げ期待も相俟って前日比0.4%上昇となった。  
NY時間のドル円は141円台後半でオープン。午前中は米金利の上昇に追従し、142円台前半まで上昇。午後はFRBが50bpの利下げを決定し、政策金利を4.75%-5.00%に引き下げた。同時に発表された声明文では、2024年から2026年までの失業率が上方修正された他、GDPとコアPCEインフレ率も下方修正されたハト派色の強い内容となり、発表後は140円台半ばまで売られる。しかし、その後に行われたパウエル議長の記者会見では、「50bpの利下げ、新たなペースと見るべきではない」、「今後の利下げペースは急がない」等の発言を受け、米金利が戻す展開に伴いドル円も反発し、142円台前半でクロス。

## 【金利】

米債利回りは上昇。FOMCにて50bpの利下げ決定後一時利回り下落する場面が見られたものの、パウエル議長記者会見にて「緩和を急がない」との見解が示されたことから反転上昇し、米10年債利回りは前日比+5.8bpでクロスとなった。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。昨日FRBは4年半ぶりに政策金利引き下げに踏み切ったものの、今後の利下げについては慎重に進めるべきとのパウエル議長発言を受けドル円相場は反発する展開に。FOMCを無難に通過したことや、次なる注目である日銀金融政策決定会合を控えていることもあり、本日のドル円の値幅は限定的となるか。

## 【本日の予定】

(日本) 8月 首都圏新築分譲マンション  
(日本) 流動性供給入札  
(アジア) 2Q NZ GDP  
(アジア) 8月 フィリピン 総国際収支  
(アジア) 8月 マレーシア 貿易収支  
(アジア) 8月 中国 SWIFT グローバル支払  
(アジア) 8月 豪 雇用統計  
(アジア) 台湾 金融政策会合  
(欧州) 7月 キリジャ 経常収支  
(欧州) 7月 ユーロ圏 ECB経常収支  
(欧州) 7月 伊 経常収支  
(欧州) 8月 スイス 実質輸出 / 実質輸入  
(欧州) 8月 ユーロ圏 EU27か国新車登録台数  
(欧州) 英 金融政策会合  
(米国) 2Q 経常収支(確)  
(米国) 7月 ネットTIC700合計  
(米国) 8月 先行指数 / 中古住宅販売件数  
(米国) 9月 フィデリティ連銀景況  
(米国) TIPS入札(10Y)  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。